

1000年後のあの子のうた (2011.11.29)

あべ じゅん

1000年後の子孫に  
会いに行く 夢を見た  
私によく似た 女の子  
丸い顔に 大きな目  
ブランコに座り 歌う女の子

澄みわたる 高い空  
見覚えのある ふるさとに  
人影は ない  
背よりも高い 草木に  
さびたブランコが 覆われて沈んでいた  
静かな公園に 響く警戒音  
放射線量を 知らせる音

何で 汚れてしまったの？  
どうして あの時  
原発 やめなかったの？  
本当に私を思うなら・・・  
白い顔をして 女の子は歌う

私によく似た 女の子  
じっと見つめて 歌うの  
大きな目からは 涙あふれ  
いつの間にか 女の子は溶けた  
涙はこんこんと 大きな泉になった  
あとには 歌だけが響いてた

夢からさめた 私は  
今なら止められる 選べると  
あの子の歌を うたう  
1000年後の子孫が  
涙の 深い泉に  
溶けてしまわないように